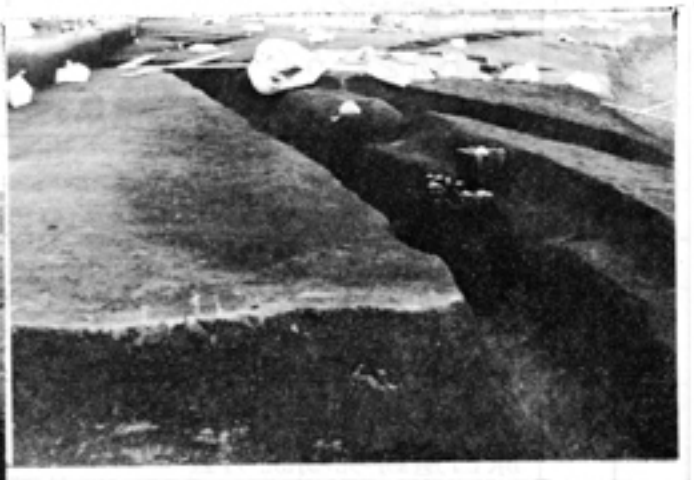
速報展 発掘・原口遺跡 遺跡が語る2万年の歴史

平塚市博物館・神奈川県立埋蔵文化財センター　共催

１９９３年１０月１６日(土)～１０月３０日(土)

発掘調査現場風景



調査中の方形周溝墓

■市内上吉沢（原口）にある原口遺跡は、県立農業総合研究所予定地として現在、神奈川県立埋蔵文化財センターによって発掘調査が進められています。

■これまでの調査では旧石器時代から江戸時代までの各時代にわたってさまざまな資料が得られており、市内でも有数の遺跡である事が確認されてきました。とりわけ旧石器時代の資料や、弥生時代から古墳時代の方形周溝墓群は市内での出土例も少なく、貴重な資料を提供しています。また、一部調査内容が新聞報道されたこともあって、市民の関心も高まっています。

■今回開催する速報展では、これらの資料をいち早く紹介致します。

展示期間：１０月１６日（土）
～１０月３０日（土）
9:00～16:30

関連行事：■スライド上映会（博物館講堂）■
（参加自由）１０月１７日（日）　13:00～14:00
15:00～16:00
■現 場 見 学 会　（原口遺跡）■
１０月２４日（日）　13:30～14:30

《発掘調査現場交通案内》
神奈中バス　【平３７】　神奈川大学行き

平塚駅－古花水-平塚大橋-中沢橋－田　代
12:55 →→→→→→→→→→→→→→→ 13:23